

学校だより 三和中シュワッチ!



主体的に学ぶ生徒 和を尊ぶ学校 智を磨く教師

今年度は、今号裏に載せてあります「学校経営グランドデザイン」をもとに、学校経営をすすめていきます。その中にある、めざす生徒像・めざす学校像・めざす教師像は、端的に言うと、「主体的に学び続ける生徒」、「和を尊ぶ学校」、「智を磨く教師」です。それぞれの頭の漢字を取って、「主・和・智」(シュワッチ)。ヒーローの発する掛け声よろしく、本校の学校経営のキーワードとして、覚えていただけたら幸いです。

昨年の学校だより「JUMP」から、「シュワッチ」へとタイトルを変更したのは、上記の意味と2年目はもっと飛躍できることを祈念してのものです。(ちなみに前年度の「JUMP」は、あの有名な少年誌にあやかり学校情報がご家庭や地域に広がればよいという思いと、生徒の活躍を期待して名付けました)

学校が少しでも身近に楽しく感じられればという気持ちでのキーワード設定、広い心でお受け止めいただきたいと存じます。

M78. 1年生の活動の様子をスナップで紹介



生徒会入会式の様子



校内巡り



職員室での声掛けの練習



教科書に記名



生徒指導担当の先生のお話



学力向上についてのお話

5月行事予定

日	曜日	行事内容
1	月	人権・安全の日
2	火	キャリア学習(2年)
3	水	憲法記念日(公休日)
4	木	みどりの日(公休日)
5	金	こどもの日(公休日)
6	土	市内大会(男バス、男女バド)
8	月	全国学力調査「英語話すこと」(3年) 教育相談～16日
10	水	アイチェック(全学年) 生徒会中央委員会
12	金	生徒総会に向けて学級討議
13	土	市内大会(野球、サッカー)
16	火	虐待防止の日
17	水	学校公開日①、スマホ教室
18	木	読み聞かせ、PTA合同役員会
19	金	生徒会各種委員会②
21	日	家庭の日・ファミリー読書
24	水	学年朝会②
25	木	内科検診①(3年+2の2)
26	金	耳鼻科検診 生徒会総会、英検①
30	火	生徒会朝会(夏季大会選手激励会)
31	水	字生徒会みそあじ運動①

4月25日(火)校長 & 生徒会長・副会長が全校生徒に伝えた「キョウカンのしかた」

『泣いたり笑ったり、怒ったり喜んだりしている人と、同じ気持ちになることを**共感(気持ちを分かち合う)**といいます。
共感することで、ほかの人との関係で、どんな働きがあるかという①相手のことが、自分のことのように理解でき②相手と仲良くなりたいという気持ちが増し③ほかの人の経験から何かを学びやすくなります。
共感される相手は、どんな気持ちになるかという①うれしい、楽しいなどの感情は倍になり悲しい、悔しいなどの感情は軽減し②孤独感から開放され、人と仲良くなりたいという気持ちが増します……』

約十数分ほどでしたが、色々な写真を提示しながら、相手への「共感のしかた」を生徒会のAさん・Bさんとのやりとりを通して全校生徒へ伝えました。機会があれば次は、ロールプレイを通して相手への「共感の伝え方」を話したいと考えています。
縁あって同じ学級・学年・学校で一緒になった仲間とのつきあいは、将来の人間関係づくりの訓練でもあることを知ってもらいたくて「校長講話」で実施しました。



ソーシャルスキルトレーニング(対人関係などのスキルを身につけることによって、学校などの社会生活を円滑に営んでいくためのプログラム)に近いやり取りでしたが、一回やったからといってすぐに身につくものではありません。でも、自分には関係ないから、と共感を怠ると相手を認めることが難しくひとりよがりになり、将来人間関係作りに苦労します。これからも、生徒の皆さんへ『和を尊ぶ』ことを伝え続けていくつもりです。

裏面に続きます

2023年度 学校経営グランドデザイン

主体的に学ぶ生徒・和を尊ぶ学校・智を磨く教師

糸満市立三和中学校

基本理念

「和の心」＝校訓

お互いの事情も考えも違う人たちが協力し合い助け合って共に幸せに暮らすことを願い、努める心のこと。他人の喜びを自分の喜びとして、また他人の哀しみを自分の哀しみとして 喜びも哀しみも共に分け合って生きる心のこと。

関係法規

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・沖縄県、糸満市施策

教育目標

ふるさと三和を愛し 主体的に学び続け
お互いを尊重し合う 心身ともに健やかな生徒

キーワード

主・和・智
しゅわっち

めざす学校像

- ・好ましい人間関係が築かれた生徒が通いたくなる学校
- ・保護者や地域から信頼された通わせたい学校
- ・生徒や教師が主体的に生き生きと活動する学校
- ・保護者や地域に信頼され、愛される開かれた学校

めざす生徒像

- ・ふるさと三和を愛する生徒
- ・主体的に学び続ける生徒
- ・お互いを尊重し合う生徒
- ・心身ともに健やかな生徒

めざす教師像

- ・幅広い視野と確かな指導力を持った教師
- ・使命感に燃え、真摯な態度で絶えず自己研鑽に努める教師
- ・生徒一人ひとりの良さを見つけ、夢と希望を持たせる教師
- ・生徒や保護者及び地域から信頼される教師
- ・心身ともに健康で、変化に対応して協働的な教育実践ができる教師

地域の実態

- 平和の発信拠点
- ビーチや公園など自然が豊か
- 各字で伝統行事(エイサー、綱引き)
- 農業がさかん(JA、農業試験場)
- 地域への愛着度が高い
- ・人口の減少

重点取組

- ①主体的に学習する力の育成
- ②基本的な生活習慣の確立
- ③和を尊ぶ教育の充実。
- ④健康安全、体力向上の取組の推進
- ⑤キャリア教育の充実
- ⑥生徒会、部活動の主体的な活動の推進
- ⑦特別活動と道徳の連携した学級活動の推進。
- ⑧特別支援教育、インクルーシブ教育の充実。
- ⑨地域や母校への愛着を育む教育の充実

本校の実態

- 部活動保護者会のフォロー
- 三和人材育成会、さしぐさの会の支援
- 「みそあじ運動」の定着
- 素直であいさつが上手
- ・広い敷地、運動場
- ・部活動加入率(60%)
- ・主体的活動、自学自習推進の必要性

学校運営協議会

地域との連携

- ・校内地域連携室の設置
- 各字自治会 糸満市社会福祉協議会
- 各字老人会・婦人会 県農業試験場

確かな学力の向上

- ・マイスケジュールの管理による主体的学習の推進
- ・単元ごとの生徒へのフィードバックと教師の授業改善
- ・GIGA 構想に基づく個別最適な学びの充実

豊かな心の育成

- ・規則正しい生活習慣の定着
- ・道徳のローテーション授業、SSTによる自己肯定感・道徳的実践力の向上
- ・主体的な生徒会活動・行事の実践による課題解決能力の育成
- ・平和教育の充実

健やかな体の育成

- ・継続的な基礎体力の向上、運動習慣の形成
- ・健康教育・保健指導の充実
- ・食育指導の充実・改善
- ・感染症への組織的対応

学力向上推進「学校デザイン」

本校で育成する生徒の資質・能力

- ・既習事項と関連付け、知識・技能を習得する力
- ・他者と協働してよりよく課題を解決する力
- ・粘り強くやり抜く力

校内研修テーマ

対話による深い学びを目指した学習指導の工夫改善
～語彙指導と連動させた話し合い活動の工夫～

日常化する	そろえる	支える	見通す	つなげる
<ul style="list-style-type: none"> ・授業、単元テストと連動した家庭学習支援 ・マイスケジュールの活用充実 ・全授業でめあてと連動したまとめ振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的な学習の充実 ・評価の観点の共有 ・学習規律(一分前黙想) ・みそあじ運動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談の充実 ・i-check、学校生活アンケートで生徒理解の推進 ・全・単元テスト、小テストの活用とフォローアップ(放課後学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一公開授業 ・道徳のローテーション授業 ・全体道徳 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携 ・キャリアパスポートの活用 ・字生徒会で地域との関わり ・学校運営協議会
視点1	自己肯定感を高める	重点診断項目	「自分には良いところがある」	
視点2	学び・育ちの実感	重点診断項目	「課題解決に向けて自ら取り組んでいる」	
視点3	組織的な関わり	重点診断項目	「授業の基本事項、共通実践事項に基づき授業を実施している」	

学年・学級経営

教科・領域経営